

藤沢記者クラブ各位

藤沢市2025年4月1日付 定期人事異動について

1 今回の人事異動の概要

今回の人事異動は、市長直轄「市長室」の新設、市民センターを中心とした地域づくりの取組強化、子どもに関する相談支援体制の強化、カーボンニュートラルに向けた気候変動対策強化、道路河川部及び下水道部の統合などの、令和7年度組織改正を踏まえ、適材適所の人事配置を行いました。

2 人事異動者数

全体の人事異動者は、1,124人（市長部局754人、教育委員会56人、行政委員会17人、消防局297人）、新採用は113人。

3 今回の人事異動の特徴

（1）重要施策の推進に向けた組織力の強化

「共創推進課」や「ゼロカーボン推進課」を新設し、共創に関する取組を進めるとともに、ゼロカーボンの推進をはじめとする地球温暖化対策について取り組みます。

（2）女性職員の管理職への登用

女性管理職の割合は、25.3%（前年度比0.2ポイント増）になります。

なお、行政職給料表（1）において、新たに部長級1人、所長級1人、課長級9人、課長補佐級16人、計27人の女性職員を管理職として登用します。

（3）若手職員の積極的な登用

人材育成を推進するとともに、組織の活性化を図るため、管理職のほか各職位において若手職員の登用を積極的行います。

（4）他団体との人事交流

《国、県等との人事交流》

（派遣）総務省1人、厚生労働省1人、神奈川県1人、神奈川県後期高齢者医療広域連合2人、総務省消防庁2人、東京消防庁1人、ほか消防関係2人

（受入）神奈川県1人

《近隣自治体との人事交流》

（受入）茅ヶ崎市1人、寒川町1人

（5）民間企業への職員派遣

民間企業における経営感覚やコスト意識等を習得し、本市の業務を活性化することを目的に民間企業へ派遣します。

（広告会社2人、金融機関1人）

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 総務部 職員課

担当： 杉田・田中

内線： 2252

直通： 0466(50)3583